

なんかい

NANKAI

vol. 111

2018.08

南海寮 広報委員会

熊本県天草市本町下河内1685番地の1

TEL 0969-23-3850

FAX 0969-22-4977

Mail keiyukai@cup.ocn.ne.jp

URL http://www.nankairyoku.or.jp/



テラスでビアガーデン

利用者インタビュー

新しくなった建物での生活も、早いもので約8ヶ月が過ぎました。

今回は、利用者の皆さんに新生活の感想や要望等をインタビュー形式でお伝えします。

Q 新しい建物に変わり一番良かったなと思うことは何ですか？

A 食堂と風呂場が広くなって過ごしやすくなった（Sさん）

A 自分の部屋が一人部屋になってテレビや、DVDとかゆっくり見れて良い（Mさん）

A ホール（共有スペース）が広くなって過ごしやすくなった（Hさん）

A エアコンが新しくなって涼しく過ごしやすい（Fさん）

A グループホームも良かったけどこっちは人が沢山いて楽しい（Fさん）

A 今は、何処にでも手すり付いてあって歩きやすい（Tさん）

Q 新しい建物や設備で困った事はありますか？

A 始めはエレベーターの使い方が分からずに、誰かが乗るときに一緒に乗っていましたが、最近では使い方も覚え一人で使う事ができるようになりました（Kさん）

A 新しくなって食堂や、風呂場の

場所が分からなかったです。過ごしていく内に場所も覚え自分で行ける様になりました（Yさん）

一番多く声が上がったものが、エレベーターの使用についてでした。

初めは、職員と一緒に乗っていた利用者さんも今では、一人で使用する事ができるようになりました。次に多かったのが、建物内が広くなり場所を覚えるのに時間が掛かったとの事でした。

Q 今後、やってみたい事などありませんか？

A 外が広くなったので皆で楽しめる運動がしたいです（Nさん）

A 季節に応じたイベント（春は花見。夏は花火。秋はご飯。冬は雪合戦等）が楽しみです。（Yさん）

A 夕涼み会を豪華にして、出店でいっぱい買物がしたいです（Kさん）

この他にも多数の意見や要望を聞く事ができました。今回出た意見は各委員会等で検討し、実行していきたいと思えます。新館での生活が始まってから、皆さん快適に過ごされている様子が伺えますが、まだ困っている事もあるように感じました。今後も皆さんが安心して過ごして頂けるよう、私たち職員が気付き、細かい事にも配慮をしながらサポートしていきたいと思えます。

研修報告
中堅職員キャリアアップ研修

先輩たちの技術を継承し、
次世代へつなげるリレー

生活支援員 入船 友輔

今回の研修を受け、まずはじめに思ったことが「自分はたして、中堅職員としての役割を果たすことができているのか」との思いでした。

中堅職員は、上司と後輩職員との意見の食い違いがないようにするための仲介役としての役割があり、また、後輩職員を育てるための基礎知識を持ち合わせていなければいけないのですが、いざ自身を振り返った時に、専門的な支援を後輩へ指導するにはまだ力不足であると改めて感じました。また、中堅職員としてキャリアデザインはできているのか、今後、こういった立場・役職に就きたいのかなどこれからの自分を描き切れていない部分が多々ある事を感じました。

グループでのディスカッションの中で話題になったのが、今この施設においても深刻な課題である人材不足についてです。参加者の間で人材不足をどうやって改善していくか等の意見が交わされま

した。現在、当施設でも人材確保が一つの課題であり、前年度より就職フェアに出展したりと色々な方法で新しい人材を獲得すべくアプローチをしています。他の施設の取り組みなども伺う中で、人材

不足を解消するには、個人での活動だけでは難しく、今いる人材をどう成長させていき、次の世代へ継承していくかが大事ではないかと思えます。確かに人材不足はこの業界でも深刻な問題で、早期解決が求められる課題ですが、今私たちが中堅職員ができることは、先輩職員が培われた技術を継承し、次世代へ繋げていくという人材育成によるリレーを行うことが大切ではないかと思いました。

研修の最後にキャリアデザインということで、自らの目標とする職業人像などを実際書き出すことで自分に足りなかったものを改めて認識する事ができました。今後は自分がチームの中核となれるようリーダーシップ、フォロワーシップの習得、発揮に努めていきたいと思えます。



委員会報告
防災・防犯管理委員会

防犯体制を整備し
利用者の安心安全を確保する

防災・防犯管理委員長 中野 一文

南海寮の防災・防犯の取り組みについてお伝えしたいと思います。

防災に関しては、利用者の方の安全と安心を守る為に火災や風水害、地震などを想定し毎月訓練を実施していますが、施設が2階建てとなり、加えて利用者の高齢化に伴う歩行状態の悪化、車椅子使用の方などが多くなり、特に夜間など職員が少ない時間帯は職員だけの避難誘導は難しいケースもあるのが現実です。その為、年に1度は地域の消防団の方への協力依頼を行い、訓練へ参加して頂き建物や利用者の状態を見て把握して貰い、有事の際にはスムーズに救助活動ができるように取り組んでいます。またその事が職員の防災意識向上に繋がるよう期待しています。

防犯に対しての取り組みですが、相模原の事件など最近は無差別に人を狙った事件などが繰り返り起こっており、福祉施設でも対策に取り組んでいく必要があ

りますが、当施設ではセキュリティ（防犯カメラ、赤外線センサー等）は整備をしておりますが、職員や利用者への訓練・啓発等の具体的な実施がまだできておりませんでした。防犯訓練なども計画し

ておりましたが、防犯の知識がある職員も少なくどのような訓練を行えばよいか検討しているところに、近隣の施設で不審者対応訓練が行われるとの話を聞き、見学・参加させていただきました。訓練内容は不審者対応で施設内へ侵入したことを想定した訓練でした。夜間など、職員が少ない時間帯は初期対応、通報、避難誘導と職員間で役割を分担し、自分の身を守りながらできるだけ利用者へ近づけない対応法などを学ぶ事ができました。訓練を見学した施設の構造や職員の体制等異なる所がありますので、今回学んだ事を取り入れながら南海寮にあった防犯マニュアルを早急に作成し、防犯体制を整え、利用者の方の安心・安全を担保できるように取り組んで行きたいと思っております。



ボウリング大会



なんかいコレクション (ファッションショー)



旅行



ビアガーデン



民生委員・児童委員意見交換会

6月19日、本町地区の民生委員・児童委員4名をお招きし、意見交換会を開催させていただきました。民生委員・児童委員（以下民生委員）の方々は以前より当法人にも別のお立場で関わって頂いておりました。今回、民生委員の活動状況を報告していただき、知っているようでも知らなかった活動内容と、地域の現状と課題を知ることができました。

一つの事例として、台風で屋根が飛ばされ、家に住めなくなった住民の方が相談に来られた時には、民生委員、区長他地域の方が連携し、一時的な住まいの確保だけでなく、その方の暮らしが安定するまでのフォローを関係機関と協力しながら行われた事があり、まさに、地域の困りごとに即対応される福祉の最前線にいらっしやる事が解りました。また、地域活動の事例として紹介されたのが、現在社会全体が高齢化に伴い、介護需要が増える中で、できるだけ介護を受けずに自分達で元気に過ごせるよう、サロンや集いの場などが地区ごとに立上げられ

活動が行われているとの話があり、地域力を生かした活動が自分たちの周りでも広がっていることを知りました。

今回の意見交換会を受け、社会福祉法人の使命である、地域における公益的な活動として何をしていくべきかのヒントが得られたと思います。今まで、私たち法人は地域の方に施設の事や利用者さんの暮らしを知っていただくための活動は行ってきましたが、地域を知るための取り組みは十分行っていなかったように思います。今回知り得た、地域の福祉の現状や、取組み、必要とされていることを、これからの社会福祉法人の責務である、地域貢献に照らし合わせて、できることから取組み、それを積み重ねながら、地域に溶け込み、必要とされる法人を目指していきたいと強く思いました。今まで私たち法人が掲げていた「地域に根差した施設」づくりは障害福祉を主として行ってきましたが、今後は大きい意味での地域福祉のため、地域になくてはならない法人である為に、地域貢献も一つの柱にして「地域に根差した施設」づくりをすすめていきたいと思えます。

通所センターだより



毎日暑い日が続いていますが、皆さんいかがお過ごしでしょうか？さて、毎年恒例ではありますが、「そうめん流し」を紹介したいと思います。

流し台を毎年竹のみで作っていましたが、何か違う事はできないかと考え、ペットボトルを使って透明な部分を作れば綺麗なのでは！と「ピン！」と来た私は、ペットボトルを縦半分に切り繋げてみました。透明なので夏にちなんだ絵なども貼って涼しさを演出してみたりと…。我ながら器用だなと思います。（自画自賛）



組み立てでは接合部分から水漏れが発生。テープで補強したり、高さを調節したりしてどうにか完成したんですが、本番、例年通り食べるのに夢中。そうめんはどんどん流れて約5kgなくなり、ペットボトルの話題はあがらずでした。会場設営中、昨年も参加してくれた近所の小学生2人組が来て、「そろそろかな～って思ってたんだよね～」と言い、今年も参加してくれました。利用者さんも顔見知りで、お互いに会話をしたりはないですが、違和感なく一緒にテーブルに着き、一緒に食事を楽しみ、その後室内でしばらく涼んで帰っていく光景を見て、地域とのつながりをこれからも大切にしていきたいと感じたところです。

ペットボトルの細工に気づいて貰えなかった事は悲しいですが、やっぱり竹がいいかなと自分でも思いましたし、仕方ないですね。来年も頑張ります。

大仁田美穂

やきとり
やきそば
カレー
たこやき
フライドポテト
枝豆
ビール
各種ソフトドリンク
…etc

平成30年
9月15日 (土) ※荒天中止
17:30開宴(～20:00)
ところ／南海寮運動場

夕暮れに
宵も深まる
南海涼かな

夕涼み会

新涼の季節、夏の終わりの



注) お車を運転される方へのアルコールのご提供は差し控えさせていただいております。飲酒運転防止にご協力とご理解の程お願い申し上げます。

ボランティア募集のお知らせ

当施設では、ボランティアを募集しております。ボランティアを通して社会貢献したいと考えている方、対人援助に興味のある方、介護士等になるための経験を積みたい方、サークル活動等の発表の場が欲しい方などをお待ちしています。

詳しくは**担当・松浦徳彦**までご連絡ください。(TEL.0969-23-3850)

【ボランティアの内容…食事・入浴等の日常生活における介護補助、作業訓練への参加、施設利用者との交流など】

職員研修会等参加報告

■採用力・育成力セミナー	松浦徳
■経営者協議会研修会(外国人労働力等)	松浦光
■喀痰吸引等第3号研修	田中、松下
■レクリエーション研修	西岡
■高齢期支援研修	石原
■社会福祉法人制度改革対応セミナー	松浦光
■全国的障害者施設施設長等研修	倉田
■相談支援従事初任者研修	唐津、松浦徳

今後の予定

8月2日 本渡中学校ワークキャンプ

8月4日 ほんどハイヤまつり道中総踊り

8月9日 物故者参り

9月15日 夕涼み会

10月下旬 家族面会日

編集後記

4年に1度の祭典「サッカーW杯」はフランスの栄冠で幕を閉じました。エースナンバー10を背負ったエムバベ選手の観客を魅了するプレイは「19歳とは思えない選手だ」とメディアでも注目された大会でもありました。近年ではスポーツ界にとって若い力が躍進を遂げています。

福祉業界も同様であり、当法人にとっても次世代を担う若い力が、今後の業界や法人を支えていく時代を迎えるにあたり、責任世代として育成・教育に尽力していきたいと思っております。

大中佑介

平成29年度 資金収支計算書 (単価:千円)

勘定科目		予算	決算	差異
事業活動による収支	収入			
	障害福祉サービス等事業収入	395,324	394,491	833
	生活保護事業収入	200	0	200
	経常経費寄付金収入	2,730	2,730	0
	受取利息配当金収入	91	22	69
	その他の収入	3,200	3,164	36
	事業活動収入計	401,545	400,405	1,140
	支出			
	人件費支出	235,231	231,036	4,195
	事業費支出	64,067	58,811	5,256
事務費支出	34,934	31,956	2,978	
支払利息支出	15	14	1	
その他の支出	1,050	866	184	
事業活動支出計	335,297	322,683	12,614	
事業活動資金収支差額	66,248	77,722	-11,474	
施設整備等による収支	収入			
	施設整備等補助金収入	438,329	438,329	0
	設備資金借入金収入	60,000	60,000	0
	固定資産売却収入	882,360	882,390	-30
	施設整備等収入計	1,380,689	1,380,719	-30
	支出			
	固定資産取得支出	1,487,180	1,486,805	375
固定資産除却・廃棄支出	26,700	26,630	70	
ファイナンス・リース債務の返済支出	1,450	1,442	8	
施設整備等支出計	1,515,330	1,514,877	453	
施設整備等資金収支差額	-134,641	-134,158	-483	
その他の活動	収入			
	積立資産取崩収入	37,000	37,000	0
	その他の活動収入計	37,000	37,000	0
	支出			
	積立資産支出	2,400	2,315	85
その他の活動による支出	10	9	1	
その他の活動支出計	2,410	2,324	86	
その他の活動資金収支差額	34,590	34,676	-86	
当期資金収支差額合計	-33,803	-21,760	-12,043	
前期末支払資金残高	295,682	295,682	0	
当期末支払資金残高	261,879	273,923	-12,044	

南海寮広報委員会

ご高覧頂き、ご意見・ご感想などありましたら keiyukai@cup.ocn.ne.jp までお寄せ下さい。
機関紙「なんかい」はホームページアドレス <http://www.nankairyuu.or.jp/> からご覧になれます。